

目次

tomcat 移管方法(現在 tomcat8.5 利用のお客様用)	2
--	----------

java tomcat を利用する場合以下の点にご注意下さい。

この資料は現在、1st レンタルサーバー java プラン tomcat8.5 から 10.1 の移行のお客様用となっております。

新規で申し込まれたお客様は無視してくださいませ。

tomcat のシステムが異なるため、お手数ですが、システムを再構築していただく必要がございます。

同じ CPANEL なのでメールやデータベースの作成等は同じですが、tomcat の部分が異なります。

tomcat のディレクトリーが ea-tomcat85/ から /ea-podman.d/ea-tomcat101. ユーザー名.01/ になります。

また tomcat の再起動や停止のコマンドが変わり、cpanel の Terminal からのコマンドライン操作となります。

(ssh から可能です)

例 tomcat 再起動方法

/scripts/ea-podman restart ea-tomcat101. ユーザー名.01

と入力してください。

ユーザー名の部分は設定完了時にお送りしている cpanel のユーザ名となります

移管方法

1 当社から設定完了連絡を通知

2 tomcat システムの移行作業

旧サーバーディレクトリ: ea-tomcat85/

新サーバーディレクトリ: /ea-podman.d/ea-tomcat101. ユーザー名.01/

へのデータへの移行

サーバーへの接続は サーバーホスト名 jspja02.raservers.net をご利用下さいませ。

DNS 変更後はお客様のドメイン名をご利用下さいませ。

3

conf ディレクトリー内のファイル(web.xml や server.xml 等)

が修正が必要な場合はそのまま入れ替えないでください。

ポート等旧サーバーとは異なりますので、動作しなくなります。

新サーバファイル内での修正をお願いします。

その際まず修正希望のファイルのバックアップを取ってから作業を行ってください。

バックアップの方法は FTP でダウンロードするか

それか shell から下記のコマンド等で行ってくださいませ。

例 cp server.xml server.xml.bak

4

tomcat の再起動

cpanel 内の詳細>terminal もしくは ssh から下記のコマンドを実行してください

ssh port は 2382 となります

/scripts/ea-podman restart ea-tomcat101. ユーザー名.01

なお下記のコマンド等が利用可能です

/scripts/ea-podman restart ea-tomcat101. ユーザー名.01 再起動

/scripts/ea-podman status ea-tomcat101. ユーザー名.01 現在の起動状況

/scripts/ea-podman stop ea-tomcat101. ユーザー名.01 停止

/scripts/ea-podman start ea-tomcat101. ユーザー名.01 起動

5

サイトの動作確認

下記をご参考にして下さい

DNS 切り替え前(サーバー移転前)に ドメイン名で新しいサーバの Web サイトを確認する方法は

<https://support.1strentalserver.com/index.php?rp=/knowledgebase/112/DNS--Web-.html>

6

作業が完了した時点で、当社への連絡

当社で DNS レコードを新サーバーへ変更

もしくはお客様自身でも変更可能です。

一部注意点

mysql,postgre,mail,ftp,コントロールパネル接続について

ごくまれにパスワードの問題の為、

接続出来ない事例が発生する場合がございます。

これは主にパスワードが簡単な設定を設定している場合に発生するようです。

昔と違って、現在のサーバーはハッキング等の問題によりセキュリティーが強化されております。

そのため、もし接続不良が発生した場合、お手数ですが、パスワードを複雑なものに変更してくださいませ。

半角英数文字で 12 文字以上 大文字、小文字、数字、特殊文字を組み合わせた複雑なパスワードにてお願いします。

参考 URL:

<https://www.graviness.com/app/pwg/>

パスワードを自動作成してくれるサイトです。

他にも同様なサイトがあるので、作成に困った場合に有効です。